

関西寮和会新聞 第1号

発行日：2012年1月29日（日）
記者 松永修

関西寮和会第2回世話人会開催さる

1月28日（土）17:00から関西寮和会の世話人会を、大阪本町割烹「一朗」で開催しました。

＜出席者（順不同・敬称略）＞

由良豊一（40 増田登（40商）、酒井克也（42経）、
相本琢郎（41法）、松本文一郎（50文）、西村元秀（53商）
青嶋義晴（52工）坂本光宏（61商）、浄住徹朗（H5経）
松永修（58工）

●本日の決定事項は、下記の3点です。

①関西寮和会結成についての趣意書を作る。

原案作成：由良さん

②次回までに関西在住の寮和会員の名簿を充実する。

担当：坂本さん、浄住さん

③次回世話人会は、3月3日（土）17:00から、割烹「一朗」で開催する。

●世話人会検討事項

①関西寮和会の運営メンバーと活動の基本決定

活動の根幹になる関西寮和会設立の目的について議論が白熱しました。主なご意見は

- ・寮和会の中での地方のNET-WORK充実、
- ・人材育成（IT化の中で寮が逆に見直されている）
- ・慶応義塾の発祥の適塾は大阪に有り
- ・OB組織である寮和会がしっかりして いれば塾に対してのPRになる

本日の意見を参考に趣意書を作成することになりました。
会長は、由良さんが引き受けて頂きました。



皆さまから闊達な意見が出ました

②6月23日～24日の大津での関西寮和会の企画承認

- ・場所 大津:湯本館で開催の予定。
 - ・1日目 新寮のイベントのDVD上映や関西寮和会発足式、夜は懇親会を計画。
 - 2日目 尾崎先生と大津を巡る(ゴルフ組も有り)
 - ・費用見積は、1人当たり 18,800円+150円(入湯料)+飲み代
- 人数は、50名～30名程度を予定しており、費用の関係で、最低人数はなんとしても確保したい。
- ・まずは関西寮和会員(西日本を含めた広い範囲とするべきとの意見も)を中心に参加を募り、5月の新寮イベントでも募集する。
 - ・本準備は青嶋さんをチーフとして、若手メンバー?を実行部隊とする。 本原案で承認を得ました。

③その他

- ・会費が本部と関西の2本立てになってしまうがそれをどうするのが課題との提起もありました。

●お楽しみの宴会

皆の喉の渴いたところで、飲み会になりました。関西寮和会のこと、寮生時代のこと、社会の問題についてなど、私にとり勉強になることばかりでした。最後に皆様から一言ずつ。特に私が、感銘を受けたご意見は議論の中に、次の世代を育てて行きたい逆に我々の知り得ない話も、若手から聞きたいというご意見でした。私も、関西寮和会の設立は皆の<思い>が何なのかが全て。その<思い>を記録に残すのと同時にPRにも使って行きたいと決意表明。しかし私は何分、技術者で文章は下手なので、皆様のご指導お願いします。

発行日:2012年1月29日(日)



酒が入るとそこは日吉寮



今回出席10名の皆様